

第9回分子腎臓フォーラム プログラム

2018年9月1日（土） 於：ベルサル八重洲

プログラムの内容は変更する可能性があります

8月1日現在

(敬称略)

13:00～ 開会の挨拶 当番幹事：北村 健一郎（山梨大学）

<Session 1>		13:10～14:10		座長：安部 秀斉（徳島大学） 丸山 彰一（名古屋大学）		発表者	
13:10	～	13:22	S1-1	腎線維化において活性化するタンパク質架橋化酵素の役割と基質タンパク質群の網羅的同定・解析	名古屋大学 創薬科学研究科 細胞生化学分野	辰川 英樹	
13:22	～	13:34	S1-2	CD11c特異的にSHP-1を欠損する腎単核食細胞は腎の線維化を誘導する	群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学分野 腎臓免疫研究グループ	渡辺 光治	
13:34	～	13:46	S1-3	CCN2 module-IVはFAKのリン酸化を介して腎線維化を促進する	埼玉医科大学 腎臓内科	天野 博明	
13:46	～	13:58	S1-4	近赤外領域の腎自家蛍光は尿細管間質障害/線維化の非侵襲的評価に有用である	大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学	松本 あゆみ	
13:58	～	14:10	S1-5	AAV6ベクターを介したmiRNA-29b補充療法による腎線維化の抑制	東京医科大学 腎臓内科学分野	齋藤 優	
<Session 2>		14:15～15:03		座長：浅沼 克彦（千葉大学） 長谷川 一宏（慶應義塾大学）		発表者	
14:15	～	14:27	S2-1	ストレプトゾチン誘導糖尿病マウスにおいて、ケトヘキソキナーゼA欠損は腎障害を悪化させる	名古屋大学大学院医学系研究科 腎臓内科	道家 智仁	
14:27	～	14:39	S2-2	近位尿細管のエネルギー代謝恒常性維持における蛋白質O-GlcNAc修飾の役割	滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科	菅原 翔	
14:39	～	14:51	S2-3	ゲノム領域解析に基づくBMP4制御機構解析を踏まえた糖尿病性腎症新規治療法の探索	徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学 腎臓内科学グループ	田崎 昌憲	
14:51	～	15:03	S2-4	MMP-10欠損によるアルドステロン投与GC-Aノックアウトマウスの腎病変の改善	京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 横井研究室	大崎 啓介	
<特別講演>		15:03～15:23		座長：南学 正臣（東京大学）		発表者	
15:03	～	15:23		頻回、低侵襲腎障害の集積によるCKDの発症、重症化機序と治療介入～Klotho低発現マウスを用いた検討～	東京女子医科大学血液浄化療法科	土谷 健	
<Session 3>		15:28～16:16		座長：岡田 浩一（埼玉医科大学） 西山 成（香川大学）		発表者	
15:28	～	15:40	S3-1	AKAPs-PKA結合阻害剤はバゾプレシン非依存性に強力にAQP2水チャネルを活性化する	東京医科歯科大学 腎臓内科学	安藤 史顕	
15:40	～	15:52	S3-2	ナトリウム重炭酸共輸送体NBCe1の新規変異体I551Fはcytosolic retentionおよび機能低下を示す	帝京大学医学部 内科学講座 腎臓グループ	山崎 修	
15:52	～	16:04	S3-3	シスプラチンによるミトコンドリアDNA漏出は近位尿細管においてcGAS-STING経路を介した炎症反応を惹起する。	東京大学医学部附属病院 腎臓内分泌内科 慢性腎臓病病態生理学	前川 洋	
16:04	～	16:16	S3-4	Nuclear valosin-containing protein-like (NVL)はAmnionlessと結合しCubilinのエンドサイトーシスを制御する	東京大学医学部附属病院 小児科研究室 腎グループ	浦江 聖也	
<Session 4>		16:31～17:31		座長：内田 信一（東京医科歯科大学） 横尾 隆（東京慈恵会医科大学）		発表者	
16:31	～	16:43	S4-1	ネフロン上皮パターンングの人為的制御による、ヒトiPS細胞からポドサイトへの選択的分化誘導法の確立	熊本大学発生医学研究所 腎臓発生分野	吉村 仁宏	
16:43	～	16:55	S4-2	ヒトiPS細胞を用いた集合管前駆細胞の作製	京都大学iPS細胞研究所 長船研究室	両坂 誠	
16:55	～	17:07	S4-3	DNA修復因子KAT5はポドサイトの形質維持に必須であり、その発現低下はDNA修復不全に関連したエピゲノム変化を惹起し糖尿病性腎症の病態に関与する	慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科	菱川 彰人	
17:07	～	17:19	S4-4	ポドサイトにおけるユビキチン・プロテアソームの役割とオートファジーとの関連	千葉大学大学院医学研究院 腎臓内科	牧野 慎市	
17:19	～	17:31	S4-5	腎糸球体におけるタンパク質架橋酵素(Transglutaminase 2)の基質候補探索と同定	藤田保健衛生大学 医学部腎内科学	伊藤 辰将	
<Session 5>		17:36～18:24		座長：上田 誠二（順天堂大学） 湯澤 由紀夫（藤田保健衛生大学）		発表者	
17:36	～	17:48	S5-1	腸内細菌由来D-Serの腎保護効果	金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 腎病態統御学	中出 祐介	
17:48	～	18:00	S5-2	急性腎障害下の尿細管細胞における甲状腺ホルモン代謝と腎保護作用	山梨大学総合研究部医学域 内科学講座第3教室	石井 俊史	
18:00	～	18:12	S5-3	IgA腎症の病態における粘膜免疫応答異常	順天堂大学 腎臓内科学講座	狩野 俊樹	
18:12	～	18:24	S5-4	腎臓の機能成熟と疾患抵抗性のパラドックス	京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学	北井 悠一郎	

18:24～ 閉会の挨拶 当番幹事：北村 健一郎（山梨大学）

発表8分、質疑4分、合計12分

18:50～ 表彰式

参加費 2,000円